

# 松徳会報

祝う

学ぶ

育てる

集う

## 受け継ぐ心、創る明日

### 「バトンを繋ぐ」

松徳会 会長 山下 敬緯子



会員の皆様、お変わりなく、お元気でいらっしゃいますか。

さて、松徳会事務職員として、9年間松徳会運営を支えて下さいました伊藤聖子さんが昨年度末をもって退任されました。松徳会役員はじめ全国支部長、会員の皆様を代表し、深くお礼申し上げますとともに、会報が皆様のお手元に届くころには、後任の事務局人事も落ち着くよう尽力いたします。大学におかれては、深代千之学長が任期満了に伴い、退任され、後任に小海隆樹氏が就任されました。小海隆樹学長は本学に40年間勤められ、多くの学生を送り出して来られました。引き続き、松徳会へのご支援を賜りたく存じます。

さて、少子化の波は、言わずもがな、女子大にとりまして

も少なからず入学者数の減少をもたらし、統廃合や他大学との合併などの舵取りが報じられています。

本学も例外ではなく、危機感ある最中、石崎理事長はキャンパス整備の一大事業の英断を下されました。教職員の皆様は総力挙げて、募集活動に尽力されました。松徳会は学生減少の危機感を共有し、松徳会会員の皆様に、本学へぜひとも学生を送り届けてほしいとの要請をして参りました。そのおかげで令和8年度入学者数は定員を大きく上回りましたことをお知らせいたします。

昨秋、石崎朔子理事長の栄えある叙勲の吉報とともに大学のさらなるステップアップに繋げていただきたいと思うばかりです。引き続き、会員の皆様とともに二階堂学園の繁栄に寄与して参りましょう。

### 学長就任のご挨拶

日本女子体育大学 学長 小海 隆樹



卒業生の皆様におかれましては、各界各所においてご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。日頃より母校の教育・研究活動に対し、温かいご支援

とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は本学に着任して三十九年、教育・研究ならびに大学運営に携わってまいりましたが、このたび学長という大任を拝命いたしました。創立者・二階堂トクヨ先生が掲げられた『体育を中軸に据えた全人教育』の理念は、知と身体、理性と感性を分かつのではなく、一人の人間として統合的に育てる思想であり、本学の教育の根幹を成しています。

AIが急速に社会へ浸透する現代において、私たちはかつてない利便性と引き換えに、「人間らしさとは何か」をあらためて問い直す局面に立たされています。知識を得ること、答え

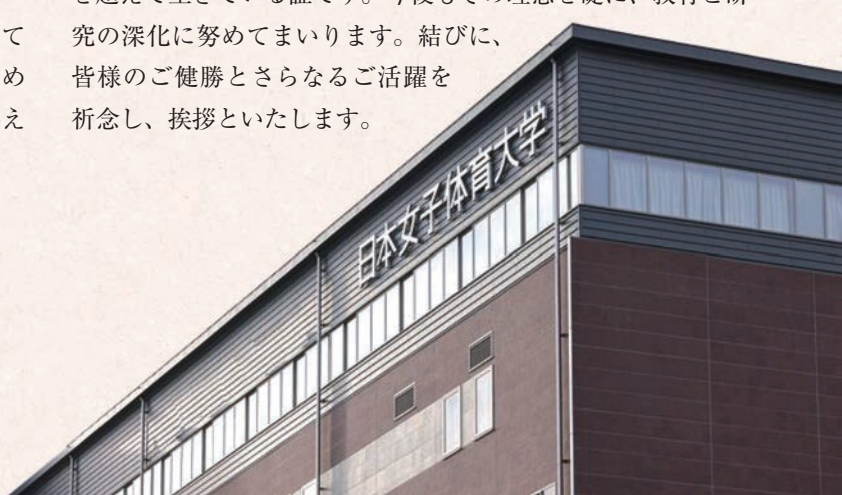
を導くことは、もはや機械が担うことのできる時代です。しかし、世界をどう受け止め、他者といかに関係結び、何を価値あるものとして選び取るのかという根源的な営みは、身体を通してしか育まれません。

身体で考え、身体で感じ、身体を通して価値を知る——この身体性に根ざした理解こそが、人間が人間であり続けるための基盤であり、本学が長年にわたり大切にしてきた教育の意味であると考えております。

本学を巣立った卒業生の皆様が、社会のさまざまな場でしなやかに、そして力強く活躍されている姿は、建学の精神が時代を超えて生きている証です。今後もその理念を礎に、教育と研究の深化に努めてまいります。結びに、皆様のご健勝とさらなるご活躍を祈念し、挨拶といたします。

### Contents

会長 / 学長挨拶	1
令和8年度事業計画 / 松徳会役員 / 卒業生学年幹事	
一般会計報告 / 令和7年度会議・事業報告	2
総会・交流会・セミナーのお知らせ / 新事務局前に植樹 / お悔やみ	3
【特別企画】石崎朔子理事長「旭日中綬章」受章特別寄稿	4
活躍する卒業生	5
令和7年度奨励金給付 / 奨励金寄付者一覧 / 奨励金事業	6
同期会・同窓会・松徳会の集い ご案内とご報告	7
Campus Now / 協賛金のお願い / 松徳会からの連絡	8



1 評議員会

令和8年5月16日(土)学園創立百周年記念館 スカイホールにて開催

2 会議：常任理事会及び理事会はオンライン会議で実施する

常任理事会(4/12・6/13・9/5・11/15・1/23・2/20)

理事会(5/17・10/23・3/27)

学年幹事会(7/25総会時にて開催)

松徳会奨励金運営委員会(5/17・10/23・2/20)

3 総会・交流会

令和8年7月25日(土)対面&オンラインで実施

【会場】松徳会事務局からオンライン開催

第41回松徳会セミナー実行委員会(5/17・10/18・10/23)

4 事業

1. 令和8年度第41回松徳会セミナーをホームカミングデーとして開催

2. 松徳会財政対策事業協賛金

「つながろう!松徳会応援プロジェクト」を実施

3. 松徳会奨励金事業

研究部門・実技部門で公募

4. 会報発行、ホームページ・インスタグラムの活用

5. 支部特別支援金の支給

令和8年度 役員・事務局紹介

会長	山下敬緯子			
副会長	高橋 嘉子	上西 恵子		
理事長	平井 孝子			
常任理事	大上 紋子	稲葉 千鶴	重山千賀子	
理事	鈴木美智子	田久保良子	木津 美佳	福元嘉代子
	三ツ木真由美	野口麻衣子	前島 光	佐藤麻衣子
	浅野 杏実	中鶴 文菜		

評議員 (支部長)

支部	氏名	支部	氏名	支部	氏名
北海道	鎌田真起子	新潟	市場 生野	岡山	岡田 貴美
青森	河内見地子	富山	稲葉 千鶴	広島	小川 珠美
岩手	長澤 町子	石川	橋本由起枝	山口	濱田 公美
宮城	中島千恵子	福井	山崎 俊子	徳島	箕浦 陽子
秋田	佐々木もと子	岐阜	福山 美苗	香川	川口 洋子
山形	矢口 和代	静岡	小野田綾子	愛媛	大上 紋子
福島	鈴木美智子	愛知	櫻井 恵子	高知	片岡 晶子
茨城	滑川富美子	三重	荘司 道子	福岡	菊竹香代子
栃木	山崎 早苗	滋賀	福岡恵美子	佐賀	浦 友子
群馬	吉澤栄美子	京都	荒井 葉子	長崎	平石やよい
埼玉	光野 敦子	大阪	福元嘉代子	熊本	古城 啓子
千葉	田久保良子	兵庫	唐須 京子	大分	三ツ木真由美
神奈川	岩倉みどり	奈良	東 うみ子	宮崎	柳田 美佳
山梨	小山さなえ	和歌山	依岡 善子	鹿児島	長濱 浩子
東京	木津 美佳	鳥取	山家 直美	沖縄	永山 和子
長野	吉村 由紀	島根	小林 明子	韓国	玄 悠禎

令和8年度 卒業生学年幹事



スポーツ科学科  
佐藤 心奈



ダンス学科  
清水 心詠



健康スポーツ学科  
石山 佳菜



子ども運動学科  
富永 智子

令和7年度 一般会計決算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

I 収入の部

単位：円

科目	令和7年度決算	付記
1 会費	6,060,000	会費@ 20,000円× 303名
2 補助金	480,000	学校法人二階堂学園より人件費として
3 雑収入①	56,499	松徳会オリジナルグッズ販売、利息など
	雑収入②	807,000
当期収入合計	7,403,499	
前年度繰越	4,083,390	
収入合計	11,486,889	

II 支出の部

単位：円

科目	令和7年度決算	付記
1 事業活動費	3,188,820	
1) 会報発行費	2,980,279	会報発行経費、データ作成、発送料、メール配信手数料
2) セミナー活動費	50,000	第40回セミナー準備金
3) 総会・交流会	26,522	
4) 会議費	26,419	会務費(理事会等)
5) 広告宣伝費	105,600	ホームページ管理費用
2 研修活動費	10,000	二階堂トクヨ先生を顕彰する会会費
3 旅費	328,880	理事会、学年幹事会
4 需用費	782,980	
1) 入会記念品費	488,800	卒業生へ挨拶贈呈
2) 通信費	141,242	発送費、電話代、切手、メール配信
3) 印刷費	136,381	松徳会紹介パンフレット、案内文書等
4) 備品費	0	
5) 消耗品費	16,557	プリンターインク、用紙FAXインクフィルム、事務用品
5 運営管理費	2,167,863	
1) 事務職員人件費	1,953,080	1h 1,300、年度末賞与、交通費、アルバイト代
2) 名簿管理費	105,600	業者委託
3) リース料 ①	25,344	コピー機リース料
	②	83,839
6 渉外費	162,850	
1) 謝礼金	0	
2) 慶弔費	162,850	大学関係発表会祝い金・墓参供花・健美祭
7 予備費	74,844	
8 積立金	1,000,000	
9 雑費	65,390	振込手数料・貸金庫使用料
10 支部特別支援金	620,000	
支出合計	8,401,627	
次年度繰越金	3,085,262	

① 評議員会：5月17日(土)対面で実施

② 総会・交流会・松徳会セミナーと同日開催

10月25日(土)スカイホールにて

③ 会議

常任理事会(7回)オンライン会議、理事会(3回)オンライン会議

学年幹事会(10/25総会同時実施)、松徳会奨励金運営委員会(3回)

第40回松徳会セミナー実行委員会(2回)

④ 事業

1. 第40回松徳会セミナー開催

2. 松徳会奨励金事業：研究部門・実技部門(団体・個人)の実施

3. 財政対策事業協賛金「つながろう!松徳会応援プロジェクト」を実施

4. 会報の発行

5. 支部特別支援金の支給

6. 会報受け取りに関するアンケート実施

7. 開学60周年記念植樹(9/19)ミモザ1対奇贈

# 総会・交流会および セミナー&ホームカミングデー ご案内

今年度は、「総会・交流会」「松徳会セミナー&ホームカミングデー」を開催いたします。  
皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

## 総会・交流会について

**開催日** 令和8年7月25日(土)

**時間** 14:00~16:00

**会場** 事務局(対面) & オンライン

**内容** **第1部** 総会(14:00~15:00)

・会務報告(令和7年度事業報告・決算報告 / 令和8年度事業計画・予算計画)

**第2部** 交流会(15:00~16:00)

・鑑賞会(百周年記念式典での学生演技発表ダイジェスト動画の鑑賞)

・懇談会

・全体会

**申込方法** ①・② いずれかの方法で申込み

① 松徳会HP「令和8年度総会・交流会申込みフォーム」より申込み  
※右記QRから申込み可能

② 事務局へ電話で申込み 03-3309-1258



**申込締切** 令和8年7月16日(木)

## 第41回松徳会セミナー& ホームカミングデーについて

大学の「健美祭」1日目にホームカミングデーを開催いたします。詳細は、8月下旬頃から松徳会HPにてご案内致します。グループでのお申込み可能です。お気軽にご参加ください。

**テーマ** 「過去を懐かしみ 未来を語るひととき」

**開催日** 令和8年10月24日(土) ※健美祭1日目

**会場** 日本女子体育大学キャンパス内

**内容** 大学の恩師をご招待して再会の場をつくります。

人とのつながりから学ぶ、座談会的なアットホームな会とする予定です。部活動や研究室のお仲間、同期の方々にもぜひお声をかけていただき、たくさんの卒業生が集える一日にしたいと願っております。

**参加費** 3,000円

**申込方法** ① 松徳会HP「申込みフォーム」より申込み  
※右記QRから申込み可能

② チラシの申込書に記入の上、郵送またはFAX



松徳会事務局 03-3309-1258 受付時間 火・木 10:00~17:00

## お悔やみ申し上げます

氏名	旧姓	卒年	卒科
五十嵐 瑠美子	鈴木	昭31	短大体育
大城 弘子	大城	昭32	短大体育
小田根 紀子	浜上	昭42	短大体育
織井 節子	二木	昭27	短大体育
海鋒 幸子	笠原	昭19	専門本科
倉澤 千代子	萩原	昭46	短大舞踊
近藤 佐知子	村井	昭32	短大体育
笹倉 久枝	松沢	昭52	学部
佐田 久子	佐田	昭38	短大体育
塩田 能子	塩田	昭34	短大体育
田村 良子	飯島	昭52	学部
成沢 ヒデ子	奥山	昭33	短大体育
野中 芳子	結城	昭31	短大体育
長谷川 幸子	鈴木	昭22	専門本科
原田 千代子	高橋	昭46	短大体育
藤田 ヒロ子	境	昭42	短大体育

氏名	旧姓	卒年	卒科
三橋 和子	星野	昭33	短大体育
森林 伸子	山岸	昭34	短大体育
山路 利子	富永	昭30	短大保育
若井 マサ子	大越	昭44	学部
若林 紀恵	大谷	昭36	短大体育
渡辺 桂子	佐々木	昭32	短大体育
渡辺 律子	渡辺	平5	学部

## 【開学60周年記念植樹】新事務局前に植樹

令和7年5月、都市計画道路工事に伴う研修会館の解体により、松徳会事務局は令和7年6月12日に第3体育館1階へ移転いたしました。また開学60周年記念として、令和7年9月19日に新事務局入口前へ1対のミモザを植樹しました。ミモザの花言葉は「友情」「思いやり」「優雅」です。同窓生の皆様の温かい絆が末永く続くよう願いを込めています。大学にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



令和7年9月19日(金)新事務局前にて60周年記念植樹



石崎朔子理事長、この度の「旭日中綬章」受章、誠にありがとうございます。本特集は、新体操の発展や私学教育に尽力された石崎理事長の輝かしい功績を称えるとともに、受章を記念して特別寄稿していただきました。これまでの歩みと学園への想いが寄せられています。松徳会一同、心よりお祝い申し上げます。

## 叙勲までの60年の歩み — 愛する母校いつまでも —

学校法人二階堂学園 理事長 石崎朔子

この度は叙勲を賜り誠に光栄に思っており、多くの皆様方のお支えの賜物と感謝の気持ちでいっぱいです。一方でどんな業績が叙勲の対象になったのかと自分自身では思い当たらず、ただただひたすらこの60年を馬車馬のように走ってきたからであろうと思っているところなのです。

20代は、自分の果たせなかった世界への羽ばたきを、何としても自分の教え子に叶えたい一心で、新体操指導にのめり込んでの生活でした。寝ても覚めても「新体操」。ああ、なぜ勝てないのだろうと煩悶を繰り返しての毎日は、今思えば狂っていたのだろうと思います。そのもがきの中で自分が一流でなければ選手を一流にできないと国際審判試験を受験し、資格を取得したのもこの20代でした。

私の高校の恩師は日女体の卒業生であり、大変指導の厳しい方でありました。その恩師の推薦によって本学に入学した事から、授業でのさばりは恩師の顔に泥を塗ることになると、一切できませんでした。大学4年間の休暇は全て母校に戻り、一日も欠かさずひたすら後輩の指導をしたことは、恩師への感謝の気持ちと先輩として後輩への模範であり、それが後輩達の大学進学へと繋がったのだと考えています。その連鎖が帰属意識となり同窓生の絆となったのではないのでしょうか。

大学を卒業後助手になり、その時期日本体操協会新体操委員会のメンバーになりました。そこでは出身大学の派閥構成の強さに泣かされ続けました。その派閥の強さが直接選手の成績結果に反映し、こんな競技はしたくないと泣いて卒業していった多くの選手を思うと、これを解決しなければ新体操と言うスポーツは発展しないと思ったものでした。つまり、組織と言うものは公

平性の中にあり、それぞれの役割が明確で目標を遂行するために適切な人事配置がより重要だと思っております。この解決にほぼ40年以上の歳月が掛かり今に至っております。日本はジェンダー指数では大変低いのですが、女性が男性社会で生きていくためには、強さだけではなく、しなやかさが必要で、さらには謙虚さを持ちつつ逞しく行動する事だろうと思っております。いつの世も苦しい先に光が見えるのであって、何の苦勞もなく高いところへは登れないという事です。人生は登山と同じだと思っております。そして、何と言っても自分の母校を誇りに思う事が自己肯定に繋がり自信になるのだと思います。

学生時代、体操研究室に所属しつつ運動生理学研究室や他の研究室への訪問を繰り返し、諸先生方との交流、研究の為の実験のサポートや部活動の充実と、本当の意味での大学生らしい活動が出来た事は大変幸せであり、今日の人間形成に役立っていると思っております。

本学は長い間教員養成として進んできましたが、少子化の今日それだけではなく、人生百年時代を見据え、地域住民との協働による健康教育やリカレント教育の中心として百周年記念館を有効活用し、幼児から高齢者までが集う健康スポーツのセンターとして老若男女が常に行き交う「プラザ・ニチジョ」を展開して欲しいと考えているところです。

松徳会の方は大いに学園に足を運び「プラザ・ニチジョ」の中心的存在として活躍してほしいものです。夢は尽きませんが、必ずやそうなる信じてやみません。それが、百年前にトクヨ先生の考えておられた日女の姿であろうと思えます。



### ご寄稿によせて

石崎先生、この度はお忙しい中ご寄稿いただき、誠にありがとうございました。先生の女性スポーツ界の発展と母校への深い想いは、この誌面に収まり切りません。続きは、令和8年10月24日(土)開催「松徳会セミナー&ホームカミングデー」お話を賜りたいと存じます。皆様、ぜひこの機会に母校へ足をお運びくださいませ。お待ちしております。



## 活躍する卒業生

本学での学びや経験を礎に、各分野で活躍する卒業生たちをご紹介します。これまでの歩みや現在取り組んでいることについて語っていただきました。



### 挑戦を通じて広げる可能性

平成29年卒業・スポーツ健康学科 幼児発達学専攻  
大嶋 あやの

現在、SASUKEへの挑戦を軸に、スピードクライミングやオブスタクルスポーツに取り組んでいます。競技活動と並行し、運動が苦手な子どもを対象としたキッズパーソナルトレーニングを行い、一人ひとりに合わせた指導を実践しています。運動の成功体験を通じて自信を育むことを大切に、挑戦する楽しさを伝えていきたいと考えています。今後はスピードクライミング日本代表を目指し競技力向上に努めるとともに、子どもたちの可能性を広げる活動の普及にも力を入れていきます。

### 夢の三冠は生涯スポーツのパスポート!!

昭和44年卒業・短大 体育科 佐久間 文子

定年と同時に3.11大震災。しかしラケットを振り廻す事で生還できた15年間でした。バド歴は半世紀、その集大成として令和7年7/5~15にタイのパタヤ市での世界シニア大会(75才女子ダブルス)で金メダルをいただき、同年の11月山形県での全日本シニア大会(75才女子ダブルス)でも金メダルをいただき、二冠達成しました。後は混合ダブルスでの金メダルに挑戦し、夢の三冠達成を目標に日々「亀」と競争していきたいと思っています。



### 舞踊教育における継承と実践

平成22年卒業・体育学部 運動科学科 舞踊学専攻  
平成27年大学院修了

小澤 尚子



在学中はモダンダンス部に所属し、坂本秀子先生のもとで研鑽を積み、卒業後は助手を務めました。先生方より賜った薫陶を日々反芻しながら、舞踊への深い洞察と実践を通して真摯な姿勢を体得してまいりました。その学びは現在の教育・指導の根幹を成しています。現在はIPU・環太平洋大学にて教員およびダンス部監督として学生指導に携わっています。今後もその教育的知見を礎に、次世代の育成に尽力してまいります。

### 普及の種を蒔き続けて

### 教え子と共に歩む、終わりのない挑戦



平成12年卒業・体育学部体育学科  
長谷川 百合矢

中学生女子サッカーの普及を志し、平成19年の原山中を皮切りに、常盤中、与野西中と女子サッカー部を創設してきました。現在、常盤中で顧問を務めるのは原山中時代の教え子・菊田(旧姓木村)優花です。日女体サッカー部の後輩、教員としても同僚となった彼女は、今は隣校から私の普及活動を支えてくれる心強い存在です。この尊い「緑」を大切に、今後も日本の中学生年代における女子サッカーの発展に邁進してまいります。

### 私と陸上競技

平成23年卒業・体育学部  
スポーツ健康学科  
風間 実可子

高校生まで競技者として陸上競技に取り組んでいましたが、在学中は関東学生陸上競技連盟で陸上競技の大会運営や連盟運営に励み、裏方として陸上競技を支える立場に従事。4年生時は幹事長として学生をまとめる立場で奮闘し、選手が最大限輝く場を作りあげることにやりがいを感じていました。スポーツのもつ熱気や感動、素晴らしさを世に伝えたいと思うようになり、現在は広告会社のスポーツ部門に在籍。スポーツの魅力や価値を様々な手法で伝えるべく、日々励んでいます。



スキンシップ  
水泳療育会



伊藤正治の  
ひらめき ゴルフ塾



社会体育研究会  
F-キネーシス



皆様のご支援心から  
感謝申し上げます

給付金合計 780,000円

寄付金合計 1,031,000円

1 奨励金給付者 (給付金総額 680,000円)

【研究部門2名：給付金額 各70,000円】

- 高橋美波(日本女子体育大学 大学院 スポーツ科学研究科2年/横浜市スポーツ医科学センター)  
研究テーマ：マルチスポーツ活動におけるダンス競技経験が障害発生に及ぼす影響  
研究発表：2025年9月27日
- 三浦佳恋(日本女子体育大学 大学院 スポーツ科学研究科2年)  
研究テーマ：クラシックバレエにおける足部アーチの特性について  
研究発表：2025年9月27日

【実技部門・個人2名：給付金額 各100,000円】

- 長瀬凜乃(日本女子体育大学 スポーツ科学科1年) 種目：フェンシング ジュニア女子フルレー  
大会名・成績：アジアジュニア選手権大会 個人戦…優勝、団体戦…優勝  
開催期間：2025年2月19日～28日
- 喜田未来乃(日本女子体育大学 スポーツ科学科2年) 種目：新体操 個人  
大会名・成績：16th Senior Rhythmic Gymnastics Asian & Oceania Championships  
個人種目別フープ…2位、個人総合…8位、国別対抗…3位  
開催期間：2025年5月14日～19日

【実技部門・団体2件】

- ソングリーディング部：給付金額160,000円  
大会名：2025 ICU World Cheerleading Championships  
開催期間：2025年4月23日～25日 成績：パフォーマンス チア Jazz…1位
- 新体操部：給付金額180,000円  
大会名：16th Senior Rhythmic Gymnastics Asian&Oceania Championships  
成績：団体総合…4位、種目別リボン5…4位、フープ・ボール…4位、国別対抗…3位

2 デフリンピック出場 お祝い贈呈

- 東京大会：2025年11月15日～26日  
壮行会：2025年6月19日 学園創立百周年記念館エントランス  
山下敬緯子会長より贈呈：お祝い金100,000円
- 岡田海緒(令和元年卒 体育学部 スポーツ健康学科 スポーツ学専攻)  
所属：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社  
種目：陸上競技女子1,500m、800m、4×400mリレーに出場

令和7年度 松徳会奨励金 事業計画決算

収入の部 単位：円 令和7年4月1日～令和8年3月31日

科目	令和7年度決算額	付記
1 寄付金	1,031,000	寄付納入者：154名
2 雑収入	3,352	利息
当期収入合計	1,034,352	
前期繰越金	3,394,392	
収入合計	4,428,744	

支出の部 単位：円 令和7年4月1日～令和8年3月31日

科目	令和7年度決算額	付記
1 給付金	680,000	研究部門：2名 実技部門：個人2名 団体2件
	100,000	オリンピック出場お祝い金：1名
2 運営費	95,454	
1) 交通費	5,852	運営委員会開催交通費
2) 雑費	89,602	振込手数料・印字サービス
3) 謝金	0	
支出合計	875,454	
次年度繰越金	3,553,290	

令和8年度 松徳会奨励金公募

- 申請条件  
資格：松徳会会員(会費納入者)  
論文発表及び大会開催期日：令和8年1月～12月の期間
- 申請書類  
(1) 各部門申請書 様式1  
【研究部門】【実技部門 個人】【実技部門 団体】  
(2) 添付資料を添えて：各部門申請書類に必要な資料
- 提出期日・提出先  
(1) 申請書類提出期日：  
学会発表・学術誌等掲載・大会終了後、1カ月以内  
(2) 提出先：松徳会 事務局 (郵送可)
- 審査・給付者決定・給付  
(1) 審査・給付者決定：令和9年2月  
(2) 給付：令和9年3月

令和7年度 松徳会奨励金寄付者(敬称略) 152名(匿名2名)

あ	相原 妙子 青山チノエ 赤尾 洋子 赤川 文子 浅井 律子 荒木美那子 飯生美智子 五十嵐元子 池田 明子 池田 和恵 石川 操 石崎 朔子 伊勢 節 市川 利枝 市川真知子 伊藤 志信 伊藤 節子 伊藤 敏子 井戸川啓子	井上 仁子 岩下 妙子 う	上田 容子 上西 恵子 内野 敦子 内田ひろこ お	大黒賀代子 大関 恵子 大野 眞弓 大宮知以子 大村 静子 岡 智子 岡田 英子 小熊ミイ子 小澤 早苗 小長谷逸枝 小野 博子 葛西三津子 片岡 洵子	片倉 麗子 片庭 雅美 桂 眞弓 金澤譜美子 神立 文子 川上 琴美 川中理致子 神部公弥子 木島 正美 喜多村眞朱 木幡 伸子 木村 征江 清田 吉代 熊倉 里子 こ	鴻野 祐子 河野由紀子 古城 啓子 小西ひろみ 小林 嘉子	近藤 栄子 酒井智恵子 さ	坂尾 芳子 坂本 綾音 笹 ゆき子 佐々木ノブ子 佐々木久子 幸 良子 佐藤 幸子 佐藤 孝子 佐藤 千佳 佐藤 亘代 佐藤 弘子 佐藤美智子 佐藤 優子 つ	椎谷 和子 篠崎美保子 志村千鶴子 菅谷小夜子	菅原 厚子 菅原さよ子 杉本美枝子 鈴木 啓子 鈴木知恵子 鈴木 久子 関 順子 高瀬 克子 高野嘉津恵 高橋 照子 高橋久喜美 高橋 未希 高橋 嘉子 樽澤 伯子 塚越 洋子 寺嶋 史子 寺山 喜久 徳河 和江 豊田 孝	な	中岡眞保美 長坂 好子 中島 諄子 中野 栄子 中村 会子 中村恵里香 中村久美子 中村和佳子 名川 絢子 生井なつこ に	新村 成子 西沢 啓子 は	芳賀 弥生 長谷川由紀子 畑 雅恵 花井 邦子 半澤 生子 樋口美由紀 平尾智恵子	ふ	深井さよ子 藤枝 敏子 船本 祐子 古川 早苗 堀田勇里子 本多 秀子 増田 好代 町田 幸子 松平なお子 松村みさき 松本 洋子 松山 京子 丸山 直子 み	三浦 暢江 宮崎 清美 美山 咲子 宮本 和子 本吉 静子 森山 操	や	山口 正子 山崎 早苗 山下敬緯子 山下 素子 山田摩理子 山西なおみ 山邊 早苗 山村百合子 山森 雅子 横田 恵子 能方 恭子 吉村 朋美 わ	渡辺 敦子 渡辺 悦子 渡邊 由起 渡辺 陽子 渡部 快枝
---	---	---------------------	---------------------------------------	--	--	---	---------------------	--	----------------------------------	---	---	---	---------------------	---	---	--	---	---	---	---

松徳会奨学金事業 ～受け継がれる母校愛～

松徳会は、これまで日本女子体育大学へ総額5,000万円を寄贈してきました。これは創立60周年から始まり、70周年、そしてこの度の80周年・学園100周年記念事業としての寄付です。この寄付をもとに、「日本女子体育大学松徳会奨学金規定」に基づき、毎年、学業成績優秀者5名に各30万円、スポーツ・舞踊技能優秀者2名に各25万円を給付しております。

松徳会奨学金は、先輩方から受け継がれた母校への想いのかたちです。

今後もこの志を大切にしながら、継続的な支援を通して学生たちの成長を支えてまいります。



# 同期会・同窓会・松徳会の集い

## ご案内とご報告

### 第17回同期会「傘寿を祝う会」報告

昭和41年3月卒業 山根 光子(旧姓原田)

同期の皆さんお元気で過ごしてですか？

卒業して60年、共に過ごした2年間は貴重な時間でした。一番の思い出は『東京オリンピック』でしょうか。烏山でのマスの練習、秋晴れの青空に舞い上がった風船、懐かしいですね！そんな私たちも80歳になりました。昨年5月28日「傘寿を祝う会」を有馬温泉で開催しました。14名が参加し、赤ワイン・白ワインで乾杯、“しゃべって、しゃべって、またしゃべって”それはそれは楽しい会でした。

北海道から九州まで全国を巡った同期会も17回になり、いつ会っても学生時代と変わらぬ友に元気を沢山もらいました。そんな楽しい同期会も、有馬で終了ということになりました。

残念ですがお世話をするこも、参加することも難しい年齢になりました。今まで開催県でお世話して下さった皆さん、参加して下さった皆さんにこころから感謝いたします。



2025年5月28日「エキシブ有馬離宮」にて

何時もお世話頂いた山根さんには、心から感謝いたします。皆さんへの連絡、時にはガイド、時にはカメラマンと大変だったと思います。写して頂いた写真は宝物になりました。最後までわかっていても次回はどこで!!と…(K.Y記)

### 剣道部 創部50周年を迎え

剣道部OG会(かぐや姫会) 市村 麻美子

本学剣道部は創部50周年を迎え、今年2月に百周年記念館剣道場とスカイホールにて、大勢の卒業生と現役生、また、これまでお世話になった恩師の方々も招待し、盛大に稽古会と祝賀会を開催いたしました。

現役生が「剣道部歴史動画」を作成し、皆で懐かしく語り合える貴重な会を催すことが出来ました。

剣道部OG会(かぐや姫会)の皆が、年齢を重ねても全国各地で活躍しており、これからも日女体剣道部の発展のため、「一生稽古」の精神を貫くことを50年の節目に誓い合い、祝賀会を終えました。ご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。



### 陸上競技部 創部100周年の節目を祝して

陸上競技部OG会長 柴田 こずゑ

日本女子陸上の黎明期を支えた人見絹江氏の時代から100年。本学陸上競技部は記念すべき節目を迎え、令和8年3月7日(土)、スカイホールにて祝賀会を開催いたしました。当日は卒業生91名に加え、現職・歴代の監督、コーチを含む総勢120名が集結。世代を超えた「松徳」の絆が会場を包みました。スクリーンには伝統のユニフォームや輝かしい戦績の数々が映し出され、恩師や仲間と旧交を温める和やかな笑い声が絶えませんでした。100年の歴史を糧に、次なる世紀へ向けて現役選手たちへエールを送り、盛会のうちに幕を閉じました。ご出席いただいた皆様、ならびに長年ご支援いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



### 第34回はづき会の報告

はづき会 池上 久子

はづき会は、昭和47年学部A組卒業生の同窓会です。40歳になった1990年に第1回はづき会を開催し、コロナ禍は中止しましたが、毎年開催してきました。第34回はづき会は、2026年5月11日から4日間「福島の旅」を14名が参加し満喫しました。福島駅へ各地から北は岩手、南は福岡から集合し、3台の車に分乗し磐梯吾妻スカイライン、五色沼を観光しメルキュール裏磐梯リゾート&スパに宿泊しました。2日目は会津川口、願成寺会津大仏、新宮熊野神社長床の大イチョウを観光し、昼食は喜多方ラーメン喜一でいただきました。そして、鶴ヶ城、さざえ堂を観光し、会津・東山温泉御宿東鳳で宿泊しました。3日目は大内宿で色々な店を覗いて買い物をして昼食はネギそばをいただきました。その後塔のへつりを観光し、まちの駅しもごう、道の駅しもごうでお土産や野菜を購入し、最後の宿Tabistごぼうしの湯洗心亭会津湯上温泉へ行きました。4日目は南湖神社、だるまランド、そして農家食堂ふるさとで食事を取り、郡山駅でそれぞれ帰路に着きました。鶴ヶ城をバックに記念写真を撮りました。今回は、3日目に夕立に遭いましたが、他の日はお天気に恵まれ、楽しい旅ができました。詳細は報告書を作成していますので、要望があればメールでお送りすることもできます。はづき会は全国を旅していますが、まだ足を踏み入れていない県は2県です。第35回はづき会は2027年5月17日からの予定で滋賀県を中心に旅することが決まっています。2027年2月ごろに、幹事さんから案内の往復ハガキが届く予定ですので届きましたら必ず返事を返してください。はづき会の多くのメンバーの参加を期待しています。

連絡先：池上 久子

ikegami@ps.nanzan-u.ac.jp



バナー広告募集中 令和7年4月から令和8年3月までの協賛団体のバナー広告を掲載しています。是非HPをご覧ください

日本女子体育大学 大学院 同窓会

松徳会 千葉県支部



日本女子体育大学 大学院 同窓会

松徳会 福島県支部



日本女子体育大学 大学院 同窓会

松徳会 愛媛県支部



CAMPUS NOW 令和7年度卒業式および令和8年度入学式のご報告

令和8年3月15日に卒業式、4月3日に入学式が母校にて挙行されました。今年度は、学部生482名、大学院生15名が新たな道へ巣立ちました。また新年度は学部生569名、大学院生20名が希望を胸に入学いたしました。同窓会として皆さまの今後のご活躍を応援しております。



協賛金事業



## 日本女子体育大学 大学院 同窓会 松徳会 つながろう！ 松徳会応援プロジェクト

松徳会の財政対策事業にご協力をお願い致します。  
私たちも協賛団体を支援します！



松徳会を応援してくださる方をホームページと会報誌でご紹介させていただきます。同窓生や関連団体様とのご縁をつなぎお互いに応援し合うプロジェクトです。皆様と共に歴史ある母校と松徳会を未来へつなげていきたいと思っております。ご協力をお願い致します。

### 協賛 (個人)

HPのみ  
で、ご紹介！

3,000円以上

### 協賛 (団体)

HPと会報  
で、ご紹介！  
P3~7下段広告をご覧ください

5,000円以上

松徳会会員に限らずご紹介等で広く募集します。

#### お申し込み方法

- QRコードから申込みフォームに必要事項を記入のうえお申し込みください。
- 申込みフォームに入れない方は事務局へお電話でお申し込みください。



協賛金申込みフォーム

松徳会  
事務局

Tel / 03-3309-1258  
受付時間 / 火・木 10:00~17:00

#### 協賛金のお振込み ※詳細はHPをご覧ください。

ゆうちょ  
銀行

記号: 10070  
番号: 59586861  
ショウトクカイジムキョク  
店名: 〇〇八(ゼロゼロハチ)  
店番: 008  
普通  
口座番号: 5958686

他の  
金融機関

ご協力をお願い致します

## メール会員への移行ご協力をお願い ~より身近で、つながりが深まる松徳会へ~

### 昨年度のアンケート結果を受けて

昨年度、会報の受け取り方についてアンケートを実施いたしました。アンケートのご協力と貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。多くの皆様にご回答くださり、メール会員へ移行していただきました。これを受け、令和8年度予算では、昨年度まで事業費の約8割を占めていた「会報発行費」を大幅に削減することができる予定です。松徳会の事業は、新入生からの入会費で運営しております。お預かりした会費を大切に同窓会の運営と事業に活かして会員の皆様へ還元して参りたいと存じます。会報も多くの皆様にホームページ上でご覧いただけますよう、内容を工夫して発行して参ります。郵送での受け取りを希望される方は、その旨を事務局へお知らせくださいませ。

### 卒業生の皆様をサポートします

松徳会は、卒業生の皆様にとって母校をより身近に感じていただける場でありたいと考えております。その一環として、以下の取り組みを強化いたします。

#### 同窓会・同期会のサポート

クラス会や部活動の同窓会などの開催をお手伝いします。大学施設の利用希望や、開催に関するご相談がございましたら、お気軽に松徳会事務局までお問い合わせください。

Mail [shoutokukai.jimukyoku@gmail.com](mailto:shoutokukai.jimukyoku@gmail.com)

#### 輝く卒業生を広くご紹介

社会の様々なフィールドで活躍されている卒業生の方々を、公式ウェブサイトや会報を通じて広くご紹介してまいります。自薦・他薦は問いません。ぜひ事務局まで情報をお寄せください！

#### お願い 卒業から30年以上経っている会員の皆様へ

2度目の会費納入のお気持ちとして、協賛金事業にご協力いただけますと幸いです。

## 日本女子体育大学 大学院 同窓会 松徳会

〒157-8565 東京都世田谷区北烏山8-19-1

Tel/FAX 03-3309-1258 Mail [shoutokukai.jimukyoku@gmail.com](mailto:shoutokukai.jimukyoku@gmail.com)  
HP <https://www.shoutokukai.org> 受付時間 火・木 10:00~17:00

松徳会  
HP



松徳会 Instagram



松徳会 Mail

